

第10章 水資源に関する理解の促進

1 「水の日」及び「水の週間」

政府は、水の貴重さや水資源開発の重要性に対する国民の関心を高め、理解を深めるために、毎年8月1日を「水の日」とし、この日を初日とする一週間を「水の週間」として定め（昭和52年5月31日閣議了解）、水に関する各種の行事を国、地方公共団体及び関係諸団体の緊密な協力のもとに実施している。

平成19年の「水の日」及び「水の週間」は第31回目を迎え、以下の行事が実施された（表10-1-1）。

① ウォーターフェア'07東京

「水の週間」の中央行事として、東京都千代田区の科学技術館において、「水の週間」記念式典を実施した。また、同館において水の展示会を開催した。

② 第29回「全日本中学生水の作文コンクール」

「水について考える」をテーマに、中学生（海外在住の日本人中学生を含む）による作文コンクールを実施した。

③ 平成19年度水資源功績者表彰

水資源行政の推進に、特に顕著な功績のあった個人又は団体を表彰した。

④ 第22回「水とのふれあいフォトコンテスト」

「水辺の憩い・水のある風景」、「暮らしの中で毎日使う水」、「作物や草木を育て、エネルギーを生む水」などをテーマにフォトコンテストを実施した。

⑤ 第27回「ウォーターフェア隅田川レガッタ」

一般、大学、中学生によるエイト、ナックルフォアを実施した。また、表彰式にあわせて「水の週間」の趣旨を訴えるシティーアピールを行った。

⑥ 第7回「水資源に関するシンポジウム」

「どうなる水と暮らし？－気候変動、安全・安心と水資源－」をテーマに、関係機関や学識経験者等と意見・情報交換を行った。

⑦ 全国各地で、水に関する展示会、講演会、シンポジウム、水資源開発施設見学会、水源地域と水消費地域の人々の連帯意識醸成のための上下流交流会などが開催された（表10-1-2）。

平成20年の「水の週間」については、昨今の気候変動による水環境の変化等を踏まえ、国民に水について考えてもらう機会とするため、「水がはぐくむ和の暮らし」をテーマとして、関連行事を機動的に実施するとともに、新たに学識経験者等と国民が水について対話するイベント「水を考えるつどい」を開催する（表10-1-3）。

表10-1-1 第31回「水の週間」(2007年度) 都道府県等行事一覧

項目 都道府県名	ポ ス タ ー	パ ン フ レ ッ ト	講演会・シンポジウム	映画会・音楽会・研修会	施 上 下 設 見 流 学 交 流 会	街 頭 キ ャ ン ペ ー ン ト	展 示 会	水の作文コンクール	広報・PR活動等					
									テ レ ビ	ラ ジ オ	新 聞	広 報 紙	ホ ー ム ペ ー ジ	懸 垂 幕 ・ 横 断 幕 電 光 掲 示 板 ・ 立 看 板
全 国	47	47	8	20	6	14	47	6	13	14	15	31	18	
北海道	○	○		☆			◎					○		
青森県	○	○					◎					○	○	
岩手県	○	○					◎			○				
宮城県	○	○					◎					○		
秋田県	○	○					◎							
山形県	○	○			☆		○						☆	
福島県	○	◎		☆		○	◎		○	○		○	○	
茨城県	○	○	○	○			◎			○	○	○		
栃木県	○	○	○				◎				○	○		
群馬県	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○		
埼玉県	○	◎		○			◎	○	○	○		○	○	
千葉県	○	○		◎		○	◎	○				○	○	
東京都	○	○	○	○		○	◎			○	○	○		
神奈川県	○	○				○	◎				○	○		
新潟県	○	○					◎				☆		○	
富山県	○	○	○				◎			○		○		
石川県	○	○					◎							
福井県	○	○				○	○						◎	
山梨県	○	○					○							
長野県	○	○		○			○						○	
岐阜県	○	○		○			◎					◎		
静岡県	○	○	○			○	◎		○		○	○	○	
愛知県	○	○	☆	◎		○	◎	○	○			○	◎	
三重県	○	○		☆			◎					○	○	
滋賀県	○	○					◎					○		
京都府	○	○				○	◎				○	○		
大阪府	○	○		○		☆	◎	○				○		
兵庫県	○	○					◎							
奈良県	○	○		○			◎	○			○	○		
和歌山県	○	○					◎				○	○		
鳥取県	○	○		○			○							
島根県	○	○					◎			○	○	○		
岡山県	○	○					◎							
広島県	○	○					◎					○		
山口県	○	○					◎			○				
徳島県	○	○			○		◎		○				○	
香川県	○	○		○	○		○							
愛媛県	○	○		☆		◎	○		○		○		○	
高知県	○	○		◎	○		◎			○		○	○	
福岡県	○	○		○	○		◎		○		○	○	○	
佐賀県	○	○		○			◎				○	○		
長崎県	○	○			☆	☆	◎		○	○		○		
熊本県	○	○	○				◎		○	○		○		
大分県	○	○		☆			◎		○	○		○	○	
宮崎県	○	○					◎		○	○			○	
鹿児島県	○	○					◎				○	○		
沖縄県	○	○				○	◎		○			○	○	

(注)「ポスター」欄の○は、全国共通版(国土交通省作成)を配布したことを示す。
「パンフレット」欄の○は、「日本の水2007」(制作:(財)水資源協会)を配布したことを示す。
「作文コンクール」欄の◎は、都道府県レベルでの「地方表彰」を行っていることを示す。
それ以外の欄の◎は都道府県に加えて市町村等が独自に取り組んでいることを示し、☆は市町村等のみが独自に取り組んでいることを示す。

表10-1-2 全国各地で行われた水を中心とする地域イベント事例（2007年度）

都道府県	行事名	開催期日	主催・共催	主な内容	開催地
茨城県	湯西川ダム水源地交流事業（児童交流）		国土交通省湯西川ダム工事事務所、茨城県、栃木県、日光市、古河市	水源地域と利水地域の子供による交流会を実施。	行方市
	いばらき水フォーラム	7月26日	茨城県	水の作文コンクール茨城県表彰の他、福島武彦氏（筑波大教授）による講演等を実施。	水戸市
群馬県	ぐんまウォーターフェア	8月1日～8月5日	群馬県	各種パネル及び模型の展示。また、「ぐんまの気候と地球温暖化」と題して前橋地方気象台から講師を招き講演会を実施。	前橋市
埼玉県	水のふるさと体験交流事業	8月10日～11日	埼玉県	滝沢ダム、浦山ダムの見学並びに森林作業等の体験を通じて、水資源の大切さや水源地域への理解を深めた。	秩父市
	水源わくわくセミナー	7月24～25日	国土交通省八ッ場ダム工事事務所、埼玉県、群馬県、長野原町	埼玉県内から小学生らが八ッ場ダム建設地である群馬県長野原町を訪問し、地元の小中学生とサッカー教室による交流を実施。	長野原町
神奈川県	かながわの水資源展	7月下旬～8月上旬	「かながわの水資源展」実行委員会	水資源の重要性について、県民への広報・啓発を進めるため、パネルの展示や広報資料の配布を行った。	相模原市 横須賀市 横浜市 川崎市
長野県	金原ダム見学会ほか	7月下旬	長野県	金原ダム外県内14ダムにおいてダム施設の見学会を実施。	長野県
愛知県	水の音楽会	7月28日	名古屋市	名古屋フィルハーモニー・ポップスオーケストラによる水にちなんだ曲等の演奏。	名古屋市
	阿木川ダムの中に入ってみよう	8月19日	愛知県、水資源機構	小学生高学年の親子を対象に阿木川ダムの見学会を開催。そば打ち体験も実施。	恵那市
京都府 三重県 滋賀県 大阪府 兵庫県 奈良県	第4回琵琶湖・淀川流域水の作文コンクール	7月	琵琶湖・淀川流域水の作文コンクール実行委員会	琵琶湖・淀川流域の府県が連携し、広く水に対する関心を高め、理解を深めるとともに、「流域」の視点を啓発することを目的に、優秀作品を流域賞として表彰。	京都府 三重県 滋賀県 大阪府 兵庫県 奈良県
鳥取県	水の旅見学会	8月18日	鳥取県	小学生の親子を対象に、上下・水源施設の見学を通じ、水の循環、適正な利用と浄化等について学習し、水の大切さについて理解を深めた。	倉吉市他
高知県	子ども水の旅	8月5日	高知県	小学生が四万十川源流を探訪。家地川ダム等の施設を見学し、水の重要性やダム構造・必要性等を学んだ。	津野町、 四万十町等
	まちかど・水キャンペーン2007 in 高知	8月1日	高知県、高知市、水資源機構	街頭で、水に関するアンケート調査やパネル展示、パンフレットを配布。	高知市
長崎県	第19回水フェスタ	8月19日	長崎市	クイズコーナー、巨大迷路のような遊びも交えて、水の大切さを訴えた。あわせて、利き水を実施。	長崎市
熊本県	くまもと水の週間記念式典	8月1日	熊本県、熊本市	表彰、記念講演等を実施。水のポスターコンクールを独自に実施し、表彰。	熊本市
大分県	夏休みふれあい水道教室	8月2日	大分市	大分川ダムや浄水場の施設見学を実施。あわせて、パネル展示や利き水も実施。	大分市
鹿児島県	第8回池田湖水フェスティバル	8月11日	池田湖水質環境保全対策協議会	湖周辺の清掃活動後、モーターボートでの湖の観察、カヌー教室等を実施。	指宿市

表10-1-3 第32回「水の週間」の実施計画

行 事	実 施 計 画	備 考
ポスターの掲示	「水の週間」広報用ポスターを都道府県、市町村、小中学校等に配布	
パンフレットの配布	「日本の水2008」を小中学校等に配布し、施設見学会、講演会等に活用	
ウォーターフェア'08東京	「ウォーターフェア'08東京」 『水がはぐくむ和の暮らし』をテーマに、人と水との関わりについて考える各種イベントを開催 1) 水の週間記念式典（科学技術館：7月27日） 2) 水を考えるつどい（科学技術館：7月27日） 3) 水の展示会（科学技術館：7月25日～28日）	主催：国土交通省、東京都、実行委員会 後援：文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、環境省、(独)水資源機構、日本放送協会、(社)日本新聞協会、(財)日本科学技術振興財団
水資源功績者表彰	水資源行政の推進に、特に顕著な功績のあった団体等に国土交通大臣表彰を授与	主催：国土交通省
水の作文コンクール	第30回「全日本中学生水の作文コンクール」 全国の中学生を対象に、『水について考える』をテーマとした作文を募集 優秀作品には、国土交通大臣賞等を授与	主催：国土交通省、都道府県 後援：文部科学省、全日本中学校長会、(独)水資源機構、実行委員会
ウォーターフェア隅田川レガッタ	第28回「ウォーターフェア隅田川レガッタ」 日時：8月3日 11:00～ 場所：隅田川（言問橋～吾妻橋）	主催：(社)東京都ボート協会、実行委員会 後援：国土交通省、東京都他
上下流交流	(1) 利根川水系上下流交流会 7月27日（記念式典参加等） (2) 草木湖まつり上下流交流会 8月15日（交流会参加支援等）	主催：実行委員会 協力：群馬県、東京都、(独)水資源機構
フォトコンテスト	第23回「水とのふれあいフォトコンテスト」 優秀作品には、国土交通大臣賞等を授与、入選作品は水の展示会で展示	主催：実行委員会 後援：国土交通省、東京都、(独)水資源機構
広報	新聞、雑誌、政府広報等において各種の広報活動を実施	
その他各地での特色ある行事	全国各地で、①水資源施設見学会、②講演会等、③展示会等の多彩な催しを実施	

(注)「実行委員会」とは、「水の週間実行委員会」をさす。